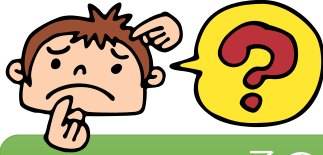
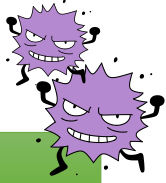


# 受動喫煙対策「灰皿撤去キャンペーン」(第2弾) ご協力をお願い

大分県では、①改正健康増進法及び大分県受動喫煙対策推進アクションプランにより、たばこの煙で不快な思いをする人を減らすため、②新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、県内のコンビニエンスストア、スーパーマーケットや理・美容所等との協働により、敷地内の灰皿を撤去する「灰皿撤去キャンペーン」を実施します。



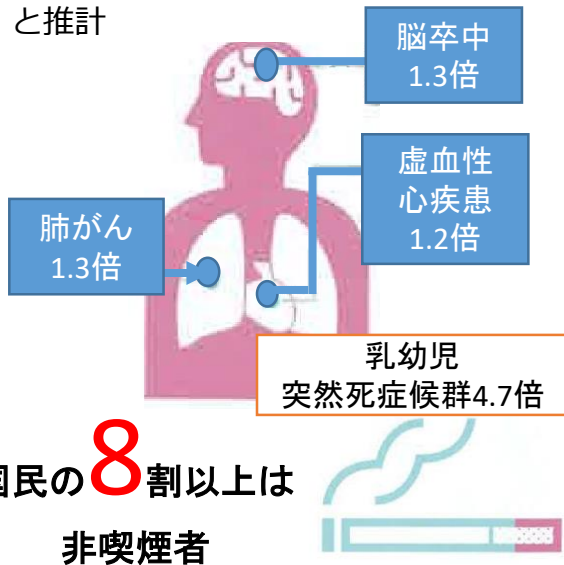
## 何でそんなことするの??



### その①

受動喫煙は健康リスクが高いのです

- 受動喫煙によってリスクが高まる病気には、肺がん、脳卒中などがあります
- 年間15,000人が受動喫煙を受けなければ、これらの疾患で死亡せずに済んだと推計



### その②

新型コロナ対策なんです

- 喫煙するときマスクを外してしまいます
- たばこの煙とともにエアロゾルが発生し、それを吸込むと感染のリスクが高まります
- 喫煙者はACE2受容体が気道に多いことから新型コロナウイルスに感染しやすいんです
- 口に触れたたばこの吸い殻は、客や従業員が触れると感染リスクが高まります



- 「たばこの煙で不快な思いをしたこと」がある人は60.3% (H28県民健康意識行動調査結果) います
- 受動喫煙の健康影響が特に大きい子ども、妊婦、患者さんに配慮することが重要です
- 来客者や清掃もする従業員のみなさんの健康を守るための実証実験です

みんなの健康を守るためなんだね!



実施期間

令和2年10月1日(木)～10月31日(土)

実施内容

- 毎年10月は「健康寿命日本一推進月間」
- 1 現在の灰皿の配置状況  
「灰皿撤去キャンペーン」参加への意向調査
  - 2 「灰皿撤去キャンペーン」予告・啓発ポスターを掲示する
  - 3 店舗の敷地内から灰皿を撤去する
  - 4 終了後のアンケート調査

